

◆実施に伴う効果

体験取材では、普段なかなかできない貴重な体験を子どもたちにさせることができた。今年度は、貴財団からの支援をいただき、予算に余裕ができたので、材料費がかかる焼き物作りも体験できた。

イラスト展では、紙面の都合で掲載できないイラストも含め、応募いただいたイラストを全て展示することができた。イラストを描いた子どもたちに喜んでもらえた。また、イラスト展の会場となった田町商店街には子どもたちのイラストを見るために保護者が訪れ、商店街を賑わすことができた。

◆苦勞した点

参加者の募集方法…イラスト展の準備を参加しやすい夏休み期間中に設定するなどの配慮をしたが、参加者がなかなか集まらなかった。10月25日に行った体験取材は、同日に大きなイベントが開催されたこともあり目標としていた人数の半数しか集まらなかった。

外部へのPR…ケーブルテレビなどで紹介していただき、より多くの人にイラスト展を見に来ていただくためのPRを行ったが、展示とあわせてイベントを行うなどより多くの集客方法を検討したい。

◆今後の課題・発展の方向性

子ども編集スタッフのメンバーが減少、固定化しているため、新しい会員を増やす必要がある。今後も子ども情報誌「あ.そ.ぼ.」の発行を通じて、子どもたちが一生懸命描いたイラストの紹介や地域の紹介を続けていきたい。

規模は縮小されるが、来年度以降もイラスト展やパネル展示を開催し、子ども編集スタッフの活動を紹介したい。

◆活動を終えての感想・意見等

子ども情報誌「あ.そ.ぼ.」は発刊から10周年を迎えました。これまでは予算上の制約から活動も制限せざるをえない状況でした。このたび、支援をいただいたおかげで、萩市内のいろいろな場所を取材にうかがうことができました。また、紹介できなかったイラストもイラスト展を開催し紹介することができました。1年間有意義な活動を行うことができたのは貴財団のおかげです。ありがとうございました。